

<記入例>

バス運行申請書

〇〇年 〇月 〇日

国立江田島青少年交流の家所長 殿

団体名 〇〇〇〇
 代表者名 〇〇〇〇

次のとおり申請します。

利用期日	〇〇年〇月〇日～〇月〇日		
研修会名	自然体験学習会		
乗車人数	25名	添乗者名	〇〇 〇〇
対象団体	<input type="checkbox"/> 保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等の学校団体 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年団体に該当し、かつ参加者より当交流の家利用に係る実費以上の料金を徴収していない団体 <input type="checkbox"/> その他()		
運行計画 <small>※船を利用する場合は、港への発着時間もご記入ください。</small>	往路	日時: 〇〇年〇月〇日 (〇) 9:40発 ルート: 切串港(西沖) → 交流の家 ※9:10宇品港発、9:40切串港着フェリー	※交流の家使用欄
	復路	日時: 〇〇年〇月〇日 (〇) 15:20着 ルート: 交流の家 → 切串港(西沖) ※15:30切串港発フェリー	※交流の家使用欄
連絡先 <small>※当日連絡が取れるもの</small>	担当者名: 〇〇 〇〇 電話(携帯): 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		

※申請書は利用日の3か月前までに必ずご提出ください。

1) 本サービスは道路運送法上の規制の対象外ですが、自主的に輸送の安全及び利用者の保護のための措置を行っております。

2) 万が一、事故等が生じた場合は、当機構が加入している事業用総合自動車保険(人身傷害保険)が適用となり、1名につき、最大5,000万円のうち、当機構の過失割合分を保証できます。

※交流の家使用欄

バスの運行を (許可する ・ 許可しない) バス種別 (中型 ・ マイクロ)

所長	次長	主任企画指導 専門職	管理係長	事業推進係長	バス運行 担当者	調整担当

(1) バス運行条件
 15名以上の乗車があり、以下の条件がそろった場合に限り申請することができます。

1) 対象団体
 ① 保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校、高等学校、大学等の学校団体
 ② 青少年団体に該当し、かつ参加者より当交流の家に係る実費以上の料金を徴収していない団体

2) 運行可能日
 以下の期間を除く開所日
 ・ 4月から9月の土曜、日曜、祝日
 ・ 夏季休業期間中 (7月15日から8月31日まで)

3) 運行範囲
 入退所日の江田島市内到着場所から交流の家間です。滞在期間中の研修場所までの送迎は行いません。

4) 運行可能な時間帯
 当交流の家 **出発時刻が8時30分以降から到着時間17時以前の間**です。

バスの種類と乗車定員等 (運転手を除く) ※いずれも大型荷物スペースはありません。
 マイクロバス: 28名 (内、補助席6名) 中型バス: 46名 (内、補助席8名)

船を利用して江田島青少年交流の家へ来所する場合は、
 ① 広島港 (宇品) ⇄ 切串港 (西沖)
 ② 呉ポートピア港 ⇄ 切串港 (吹越)
 ③ 呉中央棧橋 ⇄ 小用港
 ④ 広島港 (宇品) ⇄ 小用港
 以上4つのルート、3つの港を利用する方法があります。往路・復路ともに